

## ◎9月定例会

# 一般会計など12会計の すべての決算を認定

市議会9月定例会を、9月1日から29日までの29日間の会期で開催しました。

今定例会では、平成22年度一般会計ほか3会計の補正予算をはじめ、平成21年度一般・特別・企業の各会計決算認定、浅羽郷土資料館条例の一部改正など20議案と2件の報告、議員から提出された1議案が上程され、採決の結果、いずれも原案どおり可決・認定しました。

なお、市政に対する一般質問では、12人の議員が市長の見解をたどしました。



建設が進む近藤記念館

## 議決した主な議案

### 一般会計補正予算

今回の補正予算は、主に次に掲げる事業のために、9億300万円を増額するものです。これにより、平成22年度予算総額は304億5,500万円となりました。

工場立地奨励補助金……1億8,876万円  
市内に工場等を立地し、操業開始することとなった企業に対し、固定資産税相当額の補助金を交付するために増額するものです。(対象 ヤマハ発動機株式会社(2箇所)、南海鋼材株式会社)

緊急雇用創出事業臨時特例対策事業費

……4,536万円

地球温暖化対策実行計画策定事業、職業相談員設置事業、土砂災害危険箇所図作成等事業、教育施設現況調査事業及び特別支援学級等支援員設置事業のための臨時雇賃金を増額するものです。

橋梁点検業務、都市公園台帳作成業務、公園施設安全パトロール事業及び外国人支援事業のための委託料を増額するものです。

## 条例

### 《改正》主なもの

袋井市立浅羽郷土資料館条例の一部改正について  
浅羽郷土資料館の隣接地に近藤記念館を新設することにあわせて、両施設の一体的な利用を可能とするため、必要な改正を行うものです。